

電気電子・機械工学専攻 ディプロマ・ポリシー

電気電子・機械工学専攻では、工学研究科ディプロマ・ポリシーに基づき、専攻として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して修了を認定する。

(博士前期課程)

(A) 専攻が包含する幅広い技術的な背景を理解し、多面的な視点から諸課題に取り組み、持続可能な発展に貢献することができる。

(B) 電気電子工学や機械工学における基礎理論・専門知識を修得して、総合的な判断力によって課題解決ができる。

(C) 科学技術が社会や自然環境に及ぼす影響を考慮しながら、他者との協働により課題解決ができ、さらに高い倫理性に基づいて活動できる。